

(様式1)

令和2年度学校パワーアップ事業全体構想

荒川区立第六瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容		
<p>○新学習指導要領による教育活動を確実に展開するよう、教員の資質・能力の一層の向上を図る。 ○保護者・地域と連携して児童の健やかな成長を支える活動を活性化させる。</p>		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○教員の授業力の向上 ・「主体的・対話的で深い学び」を具現化する授業づくりのための研修を継続的に実施する</p> <p>○児童の言語能力の向上 ・「俳句のまち荒川」にちなみ、俳句に親しむ活動を通して言葉への興味・関心と言語能力を高める</p> <p>○「主体的な学び」の充実を図る授業環境の整備 ・教室配置の学習用資料の一層の充実を図り、個々の課題に基づく主体的な学習活動のための環境を整える</p> <p>○個に応じた指導の充実 ・学力調査結果を活用して一人一人の学習状況を把握する</p>	<p>○金管マーチングバンド活動の推進 ・公開練習会、なかよしまつり、社会を明るくするパレード等、チャレンジや発表の機会を継続する</p> <p>○金管マーチングバンド活動の環境整備 ・校内体制を整えるとともに、外部講師とも連携して指導の充実を図る ・活動を支える環境を整える</p> <p>○体験的な学習の充実 ・社会科見学を活用して実際に見る機会の充実を図る</p> <p>○英語教育の充実 ・TGGで体験的に英語を学ぶ</p> <p>○安全対策の充実 ・熱中症防止のため、運動会の際等にテントを設置する ・校庭にミストホースを設置して体を冷やす場所をつくる</p>	<p><多様な体験を通して心豊かに></p> <p>○読書活動の推進 ・読書スペースを改善し、図書館で本に親しむ環境整備をすすめる</p> <p>○花のある学校 ・花(植物)に親しみ、児童が栽培に関わることで、自然を大切に育てる</p> <p>○命を大切にする教育の推進 ・生き物の飼育活動をとおして、命を大切にする心情を育てる</p>

令和元年度全国・東京都・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)
区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	83.6	84.6	87.0	88.6	71.7	78.5	61.3	67.0	75.0	56.5
区	74.5	80.7	84.2	87.3	76.5	77.2	68.8	68.9	77.9	62.8
区との比較	9.1	3.9	2.8	1.3	▲ 4.8	1.3	▲ 7.5	▲ 1.9	▲ 2.9	▲ 6.3
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科		
自校	80.2	62.2	72.3	69.4	71.3	71.3	62.2	57.8		
区	73.6	57.5	67.4	64.8	71.0	67.6	66.5	61.5		
区との比較	6.6	4.7	4.9	4.6	0.3	3.7	▲ 4.3	▲ 3.7		

都学力調査(5年)

	国語	社会	算数	理科
自校	70.2	70.2	65.7	59.3
東京都	67.0	66.3	60.0	56.6
都との比較	3.2	3.9	5.7	2.7

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	80	77
全国(公立)	63.8	66.6

※自校は整数、全国(公立)については小数で公表され、正確な差を導くことができないため比較については表記しません

令和2年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第六瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
○教員の授業力の向上	<p>【内容】外部講師を招いて「主体的・対話的な学び」を実現する授業づくりについての校内研修を重ねることで、児童の学力向上につなげる。</p> <p>【目標】全学級で授業の質を高め、学力調査において全学年で区平均を上回る。</p>
○児童の言語能力の向上	<p>【内容】俳句をつくる学習の活性化と充実を図り、言語文化への興味関心を高めるとともに、言語感覚を豊かにする。</p> <p>【目標】国語の学力調査で、「活用」問題及び「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」領域での正答率が前年度を上回る。</p>
○学習環境の充実	<p>【内容】教室に配置している学習用資料を充実させ、必要な時にその場で調べることのできる環境を整える。</p> <p>【目標】国語（言語文化及び漢字の使い方）・理科、社会（観察・資料活用の技能）領域の正答率が前年度を上回る。</p>
○個に応じた指導の充実	<p>【内容】学力調査を追加実施して、委託事業者の作成による個人カルテに基づいて児童一人一人の学力を分析し、児童の状況に合わせた指導の工夫に生かす。</p> <p>【目標】学力調査のC・D層の割合が前年度より減少する。</p>
あらかわ寺子屋	<p>【内容】児童の実態に応じ、基礎・基本の徹底を図る。また、学力差や個人差が大きい算数のC・D層の底上げを図る。児童の実態に即したプリントや東京ベーシック・ドリルの活用に取り組みせていく。</p> <p>【目標】学力調査のC・D層の割合が前年度より減少する。C・D層の児童の学習意欲が高まる。</p>